

<第4246回>

目的地：百舌鳥古墳群

担当者：満田

実施日：2022年5月3日(火、祝日)

形式：日帰りハイキング

費用：¥600円(難波 起点)

参加者：8名

天気：晴

行程：

南海 堺東駅(9:45)→(10:00)堺市役所 展望ロビー→(10:30)反正天皇陵古墳拝所→

(11:40)仁徳天皇陵古墳拝所→(12:00)大仙公園 [昼食] (12:40)→(13:20)履中天皇陵古墳拝所→

(13:45)いたすけ古墳→(14:00)御廟山古墳→(14:30)ニサンザイ古墳→(15:00)南海 中百舌鳥駅【解散】

感想：

世界遺産に2019年に登録されましたので2020年に企画しましたが、コロナの影響で2年遅れでの実施になりました。まず市役所の21階地上80mにある展望ロビーに登ります。ここから、反正天皇陵、仁徳天皇陵、大仙公園を斜め上から眺めることが出来、ある程度立体的な形状を把握することが出来ます。古墳の他に大阪平野を囲む金剛、葛城、生駒の山々、さらに北の五月山、中山、六甲の山並みも見渡せます。

展望ロビーを降りて、反正天皇陵から順に回っていきます。仁徳天皇陵の拝所はさすがに見物人も多く、ボランティアガイドの方もおられましたので、古墳の規模や堺に古墳のある理由(仮説)など分かりやすく説明していただきました。隣接する大仙公園で昼食休憩を取りましたが、ゴールデンウィークの晴天日とあって簡易テントを広げくつろぐ人で大変にぎわっていました。

午後からは履中天皇陵を回りましたが、この古墳は意外と大きく拝所まで結構時間が掛かります。しかし仁徳天皇陵と異なり、大きな堀を直接見ることができますので実質的には一番見ごたえのある古墳でした。この後は、残り3つの古墳を巡りながら、中百舌鳥駅まで歩きました。ウォーキングマップによると周囲を堀に囲まれた6つの古墳を全て巡る健脚一日コースで、平地歩きでしたが結構歩きがいのあるコースでした。